

提出 順番	No. 8	令和 2 年 6 月 4 日 午前・ 午後 2 時 15 分
----------	----------	--

令和 2 年 6 月 4 日

幕別町議会議長 寺 林 俊 幸 様

幕別町議会議員 中 橋 友 子 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
感染症の拡大は長期化が予測されるため、十勝全体での対策会議の設置と、引き続き町独自の支援策を	<p>新型コロナウイルスの感染は、世界中に広がり、今なおその勢いは衰えていません。いったん収束しても、数次の波襲が来ることが危惧され、今後も新たにウイルスの感染拡大がおりうることから、長期的な視野での対策に覚悟をもって臨む必要があります。本年1月に日本国内で最初の感染が確認されてからの間、緊急事態宣言の下で自粛要請による経済的な打撃、不安定雇用者等に広がる失業、教育の場を失う学生・子ども達、感染防止に追われる介護・福祉現場など、数々の問題が生じました。特に医療現場では、感染拡大防止の入口になる検査も十分に提供できず、重症患者のための医師やスタッフ、必要機材も不足する極めて脆弱な体制が浮き彫りになりました。また感染症対策を担い、健康管理の重要な組織である保健所体制が十分機能できない実態も見えてきました。背景には効率優先の経済政策の下で、非正規労働者の拡大、医療費削減のための医師・病床数の減、保健所の半減、不十分な教育・福祉の予算措置などがあり、国の政治の矛盾が鮮明に表れています。コロナ感染から住民を守るため、町は「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、事業所（者）や、医療・福祉関係等の支援対策を講じてきましたが、長期化するにつれ、その影響は大きく、関係機関と力を合わせさらなる支援策を講ずるよう、以下の点について伺います。</p>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
	<p>① 緊急事態宣言にかかわる判断地域は、北海道全体から振興局単位にすることにより、地域の特性に対応した施策が決定できると考える。十勝全体で恒常的な対策会議の設置を求めていくべきである。</p> <p>② 町民が感染した場合、速やかに検査を受け、治療を受けるためには、拠点病院を持つ帯広市との連携が欠かせない。検査体制の確立、必要病床、医師、治療機器、スタッフなどの確保ために、北海道医療計画で定めた、十勝が一つになる第二次医療圏（十勝は第三次医療圏とも重なる）単位で検査・医療体制を整備すべきである。</p> <p>③ 保健所の機能が感染防止対策に有効に発揮できるよう体制の拡充と、将来的には市町村単位で検査ができるよう求めていくべきである。</p> <p>④ 全国的に倒産、失業が増え、特に非正規雇用、フリーランスへの支援が届きづらく、生活難に陥っていると伝えられている。幕別町内の実態をつかみ、雇用と生活支援策を講ずるべきである。</p> <p>⑤ 事業者の経済的な落ち込みが回復に向かうのは、相当長期化することが予測される。国の第2次補正予算の地方創生臨時交付金も視野に、第2次、第3次の支援策を準備すべきである。</p>